

# 気づき、考え、実行する さし人つうしん

唐津市立佐志小学校  
学校だよりNO.9  
令和4年7月7日  
文責：校長 松野克己

## 3年ぶりの泊あり修学旅行



6月23日(木)と24日(金)の2日間、6年生が長崎へ修学旅行に出かけました。過去2年間はコロナ感染がとても心配される状況でしたので宿泊をしていませんが、今年度は感染の広がりが見られなかった時期でしたから、通常通りの修学旅行ができました。梅雨のこの時期に・・・と思われる方もいらっしゃるでしょうが、それには理由があります。一番は秋のピーク時に比べると修学旅行生が少なく、見学先が混雑しないこと、それから、この時期であれば、万一コロナの拡大があっても、延期が可能であることです。心配される天候となりましたが、計画通りの日程で修学旅行ができました。

【1日目】曇り空でしたが、この日は雨を心配することはありませんでした。予定通り10時30分前には平和公園に着き、まず、4歳のときに被爆された小峰さんのお話を聞きました。これまで、被爆時の様子を被爆者本人や語り部の方からお聞きすることはありましたが、小峰さんのお話は、被爆後に小学生から大人になっても受け続けたいじめや差別の体験であり、とても心に響く内容でした。子供たちも約1時間、真剣に聞き入っていました。戦後77年、体験者が高齢化して体験を語ることでできる人が年々減っています。貴重な体験となりました。



昼食は園田真珠という昔から団体旅行を専門としたレストラン



で食べました。皿うどんや春巻き、肉団子といった中華料理に舌鼓をうちました。中には豪快に皿うどんを平らげる子も・・・これまで弁当持参の時もありましたが、雨や食中毒の心配がなく地元の料理が食べられるので、こちらが断然いいのではないかと思います。

食事をとった後は、原爆資料館を見学しました。感心しました。子供たちが一心不乱に資料や説明文に目を向ける姿に。今はインターネットでも資料を見ることができですが、資料館の雰囲気も含め、実物に触れる体験は貴重です。

その後、資料館とつながっている平和祈念堂で平和集会をしました。ここには原爆で亡くなられた方の名簿が収められており、1つの時間帯で1団体しか利用できないため、厳粛な雰囲気です。集会ができます。(平和公園や原爆落下中心地では、周りから見られる上、順番待ちになります。)全校児童で作った折り鶴を代表児童が捧げ、その後、私から「友達同士のトラブルは必ずある。でも、それを暴力やいじめで解決することは、結局、戦争を仕掛けることと変わらない。相手の立場になって折り合いをつけて解決していくことを心がけて欲しい。」という話をしました。



この後は班別自主研修ということで、各グループで決めた順路に従って、浦上天主堂・如己堂・山里小・城山小・一本柱鳥居・原爆落下中心地といった場所を回って、どのグループも遅れることなく平和公園に集合しました。気温は高かったのですが、風が強く涼しさを感じることができたため、疲れた様子の児童はほとんどいませんでした。引率の職員が最も心配するのがこの班別行動ですから、ほっとしました。



宿泊先のホテルは長崎駅のすぐ近くでしたが、閑静で他の団体の宿泊もなく、修学旅行にはうってつけといった感じでした。支配人の「かわくぼ」さんの名前は、子供たち、すぐに覚えしました。(理由はお子さんに聞いてください。)

昼食とは全く雰囲気の違った一人ワンテーブルの試験会場のような中で夕食を食べ、それぞれの部屋でお風呂に入ったり、おしゃべりをしたり、テレビを見たりして過ごしました。引率としては、この時間にトラブルや約束を守らない児童がいないか気になるところでしたが、就寝時刻にはちゃんと布団に入るなど、とてもおりこうさんでした。

【2日目】朝から雨模様で、朝食を食べ終わった頃には本降りの雨。この中を班別行動となると、かなり濡れるのではないかと、途中で体調を崩す児童もいるのではないかと心配しました。しかし、結果から先にお伝えすると、班別行動の時はほとんど雨は降らず、帰りのバスに乗り込んだ後に降り始めたという感じでした。いつ、雨が降ってもおかしくない予報ただけに、奇跡的と言っても言い過ぎではないと思います。

この日は最初に長崎歴史文化博物館を見学し、それぞれの計画に沿って班別行動に出かけました。



崇福寺・眼鏡橋・出島・新地中華街・孔子廟・大浦天主堂・グラバー園といった長崎市の観光名所を見学し、予定通りの時刻に長崎市を後にしました。大きなトラブルやけがもなく、天気も味方してくれて、子供たちもしっかりした行動ができた素晴らしい修学旅行だったと思います。

この翌週から新型コロナの感染拡大がありました。もし、1週間遅かったら、宿泊をしないとか修学旅行を延期するといったことになったはずですが。その点でも予定通りの日程で実施できたのは奇跡的だったと思います。



### 【新型コロナ感染拡大について】

本校における新型コロナ感染につきましては、たいへんご心配をおかけしております。マスク着用、デスクシールド使用、常時換気といった基本的な対策を継続していただけない、急激に感染が広がった状況に学校も戸惑っています。急に発熱する児童もいれば、無症状であっても家族とともに検査を受けたら陽性であったという児童もいます。これまでと感染の状況が異なることから、新種のオミクロン株「BA.5」が広がっているものと思います。この状況を受けて、職員もPCR検査を受けましたが、全員陰性でした。また、ここ数日は感染者数も減少しています。とにかく、熱中症対策と平行して新型コロナ対策も継続していくしかありません。他の曜日に比べると、月曜日の感染確認が多い傾向にあります。休日のコロナ対策もお願いいたします。